

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネス施設に要する一般的経費	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	ウェルネス施設の管理に要する一般的事務経費を必要最小限計上している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	サービスの向上、利用者の拡大を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市内ウェルネス施設利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	指定管理者の管理運営や収支状況を把握し適正な指導を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	131千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	17千円
	一般財源	114千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	131千円	88千円	115千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の管理に要する経費として必要最小限であり、このまま維持すべきである。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネス施設に要する一般的経費	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	スポーツ施設予約システム管理 運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	昭和62年度～永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	本システムは利用者に広く定着しており、また、施設の利用予約には欠かせないものとなっている。
目的 ※対象(誰・何)を どのような状態 にしたいのか	市内のスポーツ施設等の予約を手軽に行うことができるようにし、利用者のスポーツ・レクリエーションの普及を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	スポーツ施設等利用者
事業内容 ※目的達成のため の手段・手法	市内のスポーツ施設等を利用者がインターネットを通じて予約することができるシステムの保守点検を実施する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	3,396千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	3,396千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	3,396千円	3,396千円	3,396千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性 ・効率性の視点 をもとに総合的 に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く、システムに対する利用者の満足度も高いため、引き続きシステムの運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	スポーツ施設予約システム管理 運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネスパーク管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成9年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川ウェルネスパークの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度へ移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	総合的な生活環境の創造、向上を図り、もって健康で文化的な市民生活を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	健康増進施設、音楽ホール及び図書館などの施設の利用を通じて積極的な健康づくりを支援する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	304,813千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	2,920千円
	一般財源	301,893千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	304,813千円	311,112千円	315,093千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネスパーク管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	19,810	11,713	
活動指標分析結果	図書館事業の増により自主事業入場者数増となった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用人数（実績）	人	580,529	603,492		平成32年度	551,520
成果指標分析結果	近隣に新図書館がオープンした影響で前年度比減少したと推測されるが、その他の施設合計では増加した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネス施設維持補修事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	ウェルネス施設全体の老朽化が進んでおり、維持補修の頻度が高まっている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	安心・安全に施設を維持することにより、スポーツ・レクリエーション活動への参加意欲の向上を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の維持補修を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	37,084 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	18,580 千円
	一般財源	18,504 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	040ウェルネス施設維持補修事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	37,084 千円	59,067 千円	9,869 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の安全安心を維持する観点からも、引き続き事業を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネス施設維持補修事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						



加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウォーキングセンター等管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成9年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市ウォーキングセンターの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	健康意識の高まりによりウォーカーの人口が増加傾向にあるなか、ウォーキングコースに隣接し、自然豊かな環境に位置する本施設を活動拠点にする利用者は多い。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	自然とのふれあいを通じて自然への関心と理解を深め、自然環境の保全と歴史や文化に関する学習の促進を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設を適正に維持管理するとともに、施設を通じて身近な地域を散策し、自然への関心と理解を深める。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	5,885千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	5,885千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	060ウォーキングセンター等管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	5,885千円	5,955千円	5,657千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設利用者の満足度は高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウォーキングセンター等管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	4,223	4,698	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	3,582	4,741		平成32年度	4,682
成果指標分析結果	利用者数は前年度比減少しているが、自主事業を増やし利用者増に努めている。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	スポーツ交流館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成13年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川スポーツ交流館の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度へ移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われているが、住民の健康志向の高まりを受けて、施設の利用は順調に推移している。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	健康づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。健康増進施設の利用を通じて積極的な健康づくりを支援する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	72,025千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	384千円
	一般財源	71,641千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	72,025千円	71,460千円	71,845千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	スポーツ交流館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	1,372	3,393	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。(前年度比で人数減なのは平成27年度に行ったじゃんけん大会、ビンゴゲーム大会(合計2,000人)を平成28年度に行っていないため。)			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	143,736	137,047		平成32年度	142,562
成果指標分析結果	スタジオプログラムへの参加を中心とした利用者増により施設利用者増となった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	海洋文化センター管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成27年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川海洋文化センターの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	現在は、指定管理者制度に基づき、民間事業者により管理運営が行われているが、子供連れの家族を中心に施設を利用する者は多い。今後も市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	地域の人々の交流を促進する複合文化施設の役割を果たす。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の適正な管理運営を行うとともに海洋文化に関する知識の普及を図る。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	77,573千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	574千円
	一般財源	76,999千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	77,573千円	77,794千円	77,794千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く満足度も高いため、引き続き施設の運営を図っていく。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	海洋文化センター管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	18,570	18,199	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	228,363	244,179		平成32年度	254,947
成果指標分析結果	近隣に新図書館がオープンした影響で前年度比減少したと推測される。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	志方体育館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	昭和60年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市立志方体育館の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度に基づく管理運営が行われており、周辺地域の住民を中心に多くの利用がある。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	5,964千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	23千円
	一般財源	5,941千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	5,964千円	5,993千円	6,020千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	志方体育館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	2,138	1,964	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	27,373	26,770		平成32年度	25,286
成果指標分析結果	施設利用者数は一定の水準で推移している。					



加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	志方東公園テニスコート管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	昭和60年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市都市公園条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度に基づく管理運営が行われているが、今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	3,275千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	25千円
	一般財源	3,250千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	3,275千円	3,303千円	3,341千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 利用者の満足度も高く引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	志方東公園テニスコート管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	706	663	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用人数（実績）	人	6,161	6,370		平成32年度	6,763
成果指標分析結果	施設利用者数は一定の水準で推移している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	漕艇センター管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成7年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	現在は、指定管理者制度に基づく管理運営が行われている。市内の学校利用も盛んに行われており、市内外問わず多くの利用実績をあげている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	漕艇活動の振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	26,613 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	81 千円
	一般財源	26,532 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	26,613 千円	26,613 千円	26,613 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	漕艇センター管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	1,715	1,670	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用人数（実績）	人	22,397	21,577		平成32年度	20,291
成果指標分析結果	施設利用者は宿泊者数は減少したが、その他の利用（艇利用等）が増加した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園グラウンド管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成18年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市都市公園条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度に移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用は、主に各種目団体を中心に非常に高い利用率で稼働している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	2,777千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	12千円
	一般財源	2,765千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	2,777千円	2,777千円	2,777千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園グラウンド管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	2,544	2,570	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	60,418	61,974		平成32年度	63,997
成果指標分析結果	施設利用者数は一定の水準で推移している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園第2テニスコート管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市都市公園条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度に基づく管理運営が行われており、概ね順調に管理運営がなされている。また、近隣市町村では珍しいアンツーカコート有しており、希望するニーズに答えている。一方で、冬季には霜がおりやすく、休場日が多い傾向があり、施設の維持管理に難しい課題がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツの振興により体力づくりの推進を図ると共に、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民および利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	670千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	19千円
	一般財源	651千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	670千円	670千円	670千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園第2テニスコート管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	1,871	1,969	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	8,639	8,332		平成32年度	8,324
成果指標分析結果	施設利用者数は学校の部活利用により増加した。					



加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園野球場管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	昭和58年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市都市公園条例

【事業概要】

現状と課題	施設の利用は、種目協会を中心に高い利用率を維持できている。なお、平成24年9月の野口野球場の閉鎖に伴い、硬式野球での利用の要望が高まっているが、ファウルボールが近隣の住宅に飛び込むため、硬式の試合は禁止している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	16,365千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	307千円
	一般財源	16,058千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	16,365千円	16,365千円	16,365千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園野球場管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	33	20	
活動指標分析結果	自主事業にキックベースボールを加えたことにより入場者数増となった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	18,588	17,667		平成32年度	18,730
成果指標分析結果	3月のソフトボール全国大会により利用者増となった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山市民プール管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	昭和52年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市民プールの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度への移行に伴い、現在は民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用は順調に推移しているが、老朽化が著しく、大規模改修が必要な状況である。また、他市で起こった事故等により、住民の安全安心に対する関心が高まっている中、万全な管理運営が求められている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民の健康づくりとレクリエーションの振興を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	3,480千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	60千円
	一般財源	3,420千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	3,480千円	3,480千円	3,480千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山市民プール管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10/1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	509	1,570	
活動指標分析結果	自主事業（縁日）期間の短縮により入場者数減となった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用人数（実績）	人	31,053	29,648		平成32年度	36,422
成果指標分析結果	施設利用者数は一定の水準で推移している。（好天の影響で利用者数増。）					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山体育館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	昭和53年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市立日岡山体育館の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度に移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	59,542千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	550千円
	一般財源	58,992千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	59,542千円	60,386千円	59,542千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	日岡山体育館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	13,005	10,848	
活動指標分析結果	新たな自主事業により前年度比入場者数増となった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	130,971	124,350		平成32年度	131,116
成果指標分析結果	施設利用者数は一定の水準で推移している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	浜の宮市民プール管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成26年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市民プールの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度への移行に伴い、現在は民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用は順調に推移しているが、老朽化が進んでおり、適宜、設備改修を行っている。また、プール事故への適正な対応が行えるよう、指定管理者には万全な管理運営を求めている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民の健康づくり及びレクリエーションの振興に寄与する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	6,647千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	26千円
	一般財源	6,621千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	6,647千円	6,647千円	6,647千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	浜の宮市民プール管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	2,233	5,012	
活動指標分析結果	自主事業（ミュージックショー）の日数減により入場者数減となった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用人数（実績）	人	60,585	49,193		平成32年度	53,070
成果指標分析結果	施設利用者数は一定の水準で推移している。（好天の影響で利用者数増。）					



加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	武道館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成3年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市立武道館の設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度へ移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	武道の振興を支援するとともに、心身の健全な発達と体力の増進を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。武道館の利用を通じて、武道の振興を支援する。

【コスト】

		平成28年度(決算見込)
事業費合計		8,177千円
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	120千円
	一般財源	8,057千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	8,177千円	8,177千円	8,177千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	武道館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10／1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	4,333	4,439	
活動指標分析結果	自主事業の入場者数は一定の水準で推移している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	39,514	43,181		平成32年度	42,248
成果指標分析結果	利用団体当りの参加者数が減少傾向にあるため利用者数減となった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	平荘湖アクア交流館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成21年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市立屋内温水プールの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	指定管理者制度への移行に伴い、現在は民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用は、自主事業のスイミングスクールを中心に多くの住民が利用している。しかし、施設の老朽化が進んでいるため対策が必要である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設の整備と適正な管理運営を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	61,099千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	23,171千円
	一般財源	37,928千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	035ウェルネス施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	61,099千円	61,099千円	61,099千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度は高い。しかし、施設の老朽化が進んでいるため対策が必要である。
---------------------------------------	--

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	平荘湖アクア交流館管理運営事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民（10/1付推計人口）	人	266,443	267,434	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
指定管理者自主事業入場者数	人	9,396	7,823	
活動指標分析結果	新たな自主事業により前年度比入場者数増となった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用人数（実績）	人	83,842	81,308		平成32年度	62,019
成果指標分析結果	施設利用者数は一定の水準で推移している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネススポーツ推進事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成18年度～永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画

【事業概要】

現状と課題	市民マラソンブームが到来するなど、スポーツ活動の参加機会を求める市民ニーズは高まりを見せている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	スポーツイベント開催により、市民のスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び参加者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	総合体育館を拠点としたトップアスリートによるスポーツ観戦イベント及びスポーツ教室の開催

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	1,591千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,591千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	030ウェルネススポーツ推進事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	1,591千円	3,219千円	3,293千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>トップアスリートによるスポーツイベントの開催によって、競技スポーツの底辺拡大と振興を図り、市民のスポーツ・レクリエーション活動の参加機会を提供することのできる本事業は、施策の実現に不可欠である。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネススポーツ推進事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	267,043

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
スポーツイベント開催数	回	1	2	2
スポーツ教室開催数	回	3	3	3
活動指標分析結果	事業開始以降、開催数を徐々に増やしており、トップアスリートによるスポーツイベントの開催都市として徐々に定着しつつある。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
スポーツイベント来場者数	人	4,000	4,107	3,600	平成30年度	7,000
スポーツ教室参加者数	人	297	366	324	平成30年度	500
成果指標分析結果	年度によって多少の増減はあるものの、事業開始時より増加している。スポーツイベントについては、女子バレーボール(Vリーグ)について、平成28年度は開催できていない。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	レガッタ普及事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成9年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	その他
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画

【事業概要】

現状と課題	直近3年の市民レガッタは160チーム前後で推移。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民レガッタ、関西学生秋季選手権、小学生ボート体験教室の開催、また、全国の優秀なクルーが集う全国市町村交流レガッタ大会への参加機会をすることにより、市長杯ボート競技大会や市民レガッタなどのボート競技大会への市民の参加を促し、競技の普及を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び参加者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	レガッタ大会や体験教室を開催する。また、全国ボート場所在市町村協議会へ加盟し、全国市町村交流レガッタ大会に参加する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	8,171千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	8,171千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	055レガッタ普及事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	8,171千円	17,414千円	490千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>ボート競技は、本市を代表する競技スポーツのひとつであり、当該事業はボート競技の普及にとって大きな意義を持つものである。しかし、全国市町村交流レガッタ選手派遣事業において、一部参加者負担を求めていく必要あり。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	レガッタ普及事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	267,043

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
全国ボート場所在市町村協議会収支予算	円	7,630,000	6,943,000	6,652,000
全国市町村交流レガッタ大会収支予算	円	23,497,000	17,522,000	17,843,000
全国市町村交流レガッタ参加チーム数	組	147	130	117
活動指標分析結果	交流レガッタは協議会加盟市町村の持ち回りで開催しており、開催市町村の企画内容によって予算が大きく異なるため、計画値・目標値の設定は馴染まない。また参加チームは、加盟市町村から一定数が派遣されるため、大幅な増減はない。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
全国市長杯ボート競技大会参加チーム数	組	24	40	40	平成32年度	50
漕艇センター利用者数	人	22,397	21,577	19,637	平成32年度	20,000
成果指標分析結果	参加者・利用者数は多少増減があるものの、一定の水準を維持しており妥当なものと考えられる。					



加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ツデーマーチ事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成2年度 ～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	平成28年度加古川ツデーマーチ事業補助金交付要綱

【事業概要】

現状と課題	平成21年の内閣府調査でウォーキング人口が4千万人を超え、平成23年には日本ウォーキング協会(旧歩け歩け協会)主催大会が130以上開催された。本大会の参加者数は、平成9年度に開催した大会にピーク(21,859人)を迎え、直近5年間では7千500人~1万人で推移。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	1. 全国のウォーカーと地域とのふれあいを通じて、にぎわいの創出や交流の拡大を目指す。2. 自然や歴史資源の再発見により市民のふるさと意識の醸成を図る。3. イベント開催によるスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び参加者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市内及び近隣町を2日間に渡り歩くウォーキングイベント「加古川ツデーマーチ」を企画・運営する加古川ツデーマーチ実行委員会に対して補助金を交付する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	9,000千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	9,000千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	005ツデーマーチ事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	9,000千円	9,000千円	9,000千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	市民の健康増進や交流の拡大、まちのにぎわい、自然とのふれあい等、「ウェルネス都市」を体感できるイベントとして、また、観光資源の有効活用、市民のふるさと意識の醸成を図る手段としても、当該事業の存在意義は大きい。そのため補助により大会を維持していくべきと考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	ツデーマーチ事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	267,043

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
参加者数	人	8,258	7,465	8,026
実行委員会収支予算額	円	25,310,000	24,220,000	27,090,000
活動指標分析結果	参加者数は、平成9年度をピークに減少しているものの、直近5年間では一定の水準を維持している。実行委員会収支予算額は、市補助金及び協賛金収入の減等にもない減少傾向にある。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
市内在住の申込者数	人	3,408	3,319	3,492	平成32年度	5,000
市外在住の申込者数	人	2,468	2,199	2,332	平成32年度	3,200
成果指標分析結果	大会当日も参加受付しているため、天候によって変動しやすい状況といえる。平成28年度は両日晴天であったことも申込者が増となった要因であると思われる。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	加古川マラソン大会補助事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成1年度 ～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	その他
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画

【事業概要】

現状と課題	15回大会(15年度)では、加古川みなもロードの創設にあわせ初のフルマラソンを実施。以降、現在までフルマラソンを実施。近年のブームで大阪・神戸などの大都市で相次いでフルマラソン大会が誕生するなか、3年続けて参加者は6000名以上となる状況である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	陸上競技の底辺拡大およびスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び参加者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市民参加型のフルマラソンイベント「加古川マラソン大会」を企画・運営する加古川マラソン・郡市区対抗駅伝競走大会実行委員会に対して、補助金を交付する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	2,200千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,200千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	025社会体育補助事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	2,200千円	2,200千円	2,200千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 市民のスポーツ・レクリエーション活動の普及・促進を図る手段として当該事業の存在意義は大きい。
---------------------------------------	--

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	加古川マラソン大会補助事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	267,043

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
申込者数	人	6,477	6,154	6,456
実行委員会収支予算額	円	48,200,000	46,850,000	40,400,000
活動指標分析結果	大会の定員6400名に既に達している。実行委員会収支予算額は、市補助金及び協賛金収入の増減によって多少の増減はあるが、一定の水準で推移。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
市内在住の申込者数	人	1,171	1,111	1,184	平成32年度	1,000
成果指標分析結果	多少の増減はあるが一定の水準で推移している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	郡市区対抗駅伝競走大会補助事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成19年度～永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	加古川地区
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画

【事業概要】

現状と課題	河川敷コースは、フラットなコースで走りやすく、また、一般車両の通行がなく警備に係る費用が不要で運営コストを低く抑えることができるため、本市で継続して開催されている。しかし、開催地としての負担が大きいため、負担割合等について協議する必要あり。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	陸上競技の底辺拡大およびスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び参加者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	県下の郡市区代表の男女各45チームが競う「郡市区対抗駅伝競走大会」を企画・運営する加古川マラソン・郡市区対抗駅伝競走大会実行委員会に対して補助金を交付する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	300千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	300千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	025社会体育補助事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	300千円	300千円	300千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 補助の対象事業は、見るスポーツとして市民のスポーツ・レクリエーション活動の普及・促進に貢献している。
---------------------------------------	--

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	郡市区対抗駅伝競走大会補助事業	部局名	協働推進部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	267,043

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
参加者数	人	1,159	1,148	1,096
実行委員会収支予算額	円	5,120,000	5,250,000	5,250,000
ボランティア数	人	243	240	246
活動指標分析結果	参加者数は、駅伝の参加選手数でありチーム数及び定員が定まっている。実行委員会収支予算額は、負担金収入等に多少の増減があるものの、一定の水準で推移。ボランティアスタッフ数は、大会を運営する上で十分な人数に達している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
観客数	人	1,100	1,000		平成32年度	1,200
成果指標分析結果	一定の水準で推移するものと思われ、妥当なものとする。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	いずみプラザ運営管理事業	部局名	環境部
		課(室)名	クリーンセンター

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成26年度～平成33年度
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	いずみプラザは、市内で唯一の天然芝専用グラウンドゴルフ場を有し、幼児用キッズルームを利用した保護者の評判も概ね好評であるが、施設全体の利用者数は、対前年度比で200人減少している。市民にいずみプラザの存在を知ってもらうことが課題である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	高齢者の健康増進、安心して子育てできる環境の整備及び市民相互の交流の促進を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民(こどもから高齢者)
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	グラウンド・ゴルフ場、幼児用キッズルーム、芝生広場、研修室を提供する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	9,179千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	9,179千円

【会計】

会計	01一般会計
款	04衛生費
項	01保健衛生費
目	01衛生総務費
細目	050いずみプラザ運営管理事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	9,179千円	8,987千円	8,211千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設利用者数が対前年度比で200人減少しており、さらなるPRを行うなど利用の促進を図る必要がある
---------------------------------------	--

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	いずみプラザ運営管理事業	部局名	環境部
		課(室)名	クリーンセンター

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
全市民	人	266,000	268,000	268,000

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
施設利用者数	人	6,687	6,887	4,818
活動指標分析結果	施設利用者数が、対前年度比で200人減少した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	6,687	6,887	4,818	平成32年度	8,000
成果指標分析結果	いずみプラザ内の研修室とキッズルームの利用者数は、前年度並だが、グランドゴルフの利用者数が218人減少しており、さらなるPRを行うなど利用の促進を図る必要がある。					



加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	すばーく加古川管理運営事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成21年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	尾上地区
関連根拠法令等	加古川市立屋内ゲートボール場の設置及び管理に関する条例及び同施行規則

【事業概要】

現状と課題	尾上公民館が行っていた管理運営を平成27年度から社会教育・スポーツ振興課で担っている。業務内容は利用許可、料金収納等である。年間350件程度の利用があり、経常的な維持管理費用の殆どを使用料収入で賄っている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	屋内ゲートボール場すばーく加古川の維持管理及び施設の保守を適正に行うことにより、利用者の安全性、快適性を維持する。
対象 ※誰、何に対して	屋内ゲートボール場「すばーく加古川」
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	屋内ゲートボール場すばーく加古川の維持管理及び施設の保守を図る。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	1,100千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	697千円
	一般財源	403千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	08保健体育費
目	05体育施設費
細目	005体育施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	1,100千円	1,193千円	1,153千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>すばーく加古川はゲートボールの拠点施設として市民に利用されているが、ゲートボールの競技人口の減少にともない、利用率も年々下がっている。今後、すばーく加古川の施設利用の範囲については、利用拡大に向けた見直しが必要である。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	すばーく加古川管理運営事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口（4/1付推計人口）	人	266,451	266,150	267,148

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
開館日数	日	308	308	308
施設利用率	%	34.4	38	47.4
活動指標分析結果	予定通りの開館日数となった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用人数（実績）	人	8,963	8,261	10,835	平成32年度	10,000
成果指標分析結果	平成28年度は、前年度と比較して増加しているが、全体的には減少傾向にある。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	小学校夜間照明管理事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	平成19年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	平岡地区
関連根拠法令等	加古川市立学校の施設等の貸与に関する規則

【事業概要】

現状と課題	サッカーや地域の行事等に活用されている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	夜間におけるグラウンドの利活用や社会人等のスポーツ活動の振興
対象 ※誰、何に対して	夜間における平岡北小学校グラウンド利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	「加古川市立学校の施設等の貸与に関する規則」の規定により、平岡北小学校運動場を夜間に利用する場合で、小学校に設置している夜間照明の使用を希望する者に対し、電気代実費分として規定の料金を徴収する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	165千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	25千円
	一般財源	140千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	08保健体育費
目	05体育施設費
細目	005体育施設管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	165千円	190千円	194千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	H28年度の利用日数は昨年度と比較して9日間減少し、年間で16日間であった。照明を設置してから今年度で9年目であり、照明施設も老朽化してくるが、今後も適切な管理運営に努めたい。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	小学校夜間照明管理事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	体育、レクリエーション指導振興事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ推進審議会条例、加古川市スポーツ推進委員規則

【事業概要】

現状と課題	平成20年3月には、今後10年間の基本計画に基づく具体的な行動プランとして「加古川市スポーツ振興基本計画アクションプラン」を策定し、平成25年2月には5年間の中間評価を行った。また、19年度からスポーツライフセミナーを開始している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民スポーツの企画立案、生涯スポーツ・レクリエーション活動の普及、促進を図る
対象 ※誰、何に対して	スポーツ推進審議会、日ごろ運動・スポーツをする機会が少ない市民、スポーツ推進委員
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	スポーツ推進審議会によるスポーツ振興基本計画の進捗管理。スポーツライフセミナーによる、日ごろ運動・スポーツをする機会が少ない世代の市民に対するスポーツ啓発。教育委員会が委嘱したスポーツ推進委員の活動に対する報酬の支払い及び活動の補助。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	5,228千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	5,228千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	08保健体育費
目	04体育振興費
細目	005体育、レクリエーション指導振興事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	5,228千円	431千円	395千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	スポーツ推進審議会については、平成25年度に策定した「スポーツ振興基本計画後期アクションプラン」の進捗管理を担い、平成30年度の新たなスポーツ推進計画の策定に向けて取り組む。またスポーツライフセミナーは、スポーツ実施率の向上を目的として幅広い対象者に参加してもらうように今後も検討を重ねていく。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	体育、レクリエーション指導振興事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
スポーツ推進審議会	団体	1	1	1
週1回以上運動・スポーツを行う人の割合	%	48.2	42.1	38.1
スポーツ推進委員数	人	48	48	48

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
スポーツライフセミナー開催数	回	9	9	12
スポーツ推進審議会開催数	回	4	2	2
スポーツ推進委員活動回数(延べ数)	回	290	301	317
活動指標分析結果	スポーツ推進審議会はH28は年間4回開催し、次期スポーツ推進計画の策定に向けて審議を行っており妥当な回数であると考えます。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
スポーツライフセミナー参加者数(20代~50代)	人	214	234	78	平成29年度	380
スポーツ推進審議会委員出席率	%	80	80	74	平成29年度	100
スポーツ推進委員の対市民指導者数	人	1,106	1,309	1,037	平成29年度	1,200
成果指標分析結果	スポーツライフセミナーは、成人の継続的な運動実施を図るためのコースを「継続コース」から「初心者コース」に変更したが、定員に対し参加率は74%であった。今後、参加率の向上にむけ、コース内容の見直し、セミナーの周知方法の検討が必要である。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	体育協会事業補助金交付事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市補助金等交付規則、加古川市体育協会事業補助金交付要綱

【事業概要】

現状と課題	加古川市体育協会は創立70年を超える歴史があり、28の種目協会が、各種目の市民への紹介、また各競技における選手の育成に寄与している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川市を代表するスポーツ団体である加古川市体育協会を通じて、スポーツの普及や競技スポーツの強化、スポーツ振興を図るため、協会への補助を行う。
対象 ※誰、何に対して	加古川市体育協会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川市体育協会の行う事業のうち、28の種目協会が行う市民大会等の支援事業、体育功労者及び優秀選手、優秀チームの顕彰、健康、体力づくり事業、国体出場者激励会に対して、1,888千円の補助を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	1,888千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,888千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	08保健体育費
目	04体育振興費
細目	010社会体育補助事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	1,888千円	1,888千円	1,888千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 市民のスポーツ実施率向上に向け、各種目協会が創意工夫を凝らして市民が参加しやすい事業を実施しており、本補助金は有効に使われていると判断している。
---------------------------------------	--

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	体育協会事業補助金交付事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市体育協会	団体	1	1	1

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
健康・体力づくり事業 実施割合	%	57.1	64	53.5
活動指標 分析結果	市民がスポーツに慣れ親しむ場を提供する『健康・体力づくり事業』を各種目協会が企画し実施しているが、実施している種目協会は平成28年度は、16種目協会で全28種目協会の半数以上に達している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
健康・体力づくり参加 人数(一般市民)	人	934	1,175		平成32 年度	1,500
成果指標 分析結果	健康・体力づくり事業への一般市民の参加者を増加させる対策を体育協会及び各種目協会が鋭意工夫を行い、市民がスポーツに慣れ親しむ場を拡大していく。					



加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	野外活動センター管理運営事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	少年自然の家

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市立野外活動センターの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	平成5年度に宿泊館、工作館が竣工され、野外活動センターの整備が完了した。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	自然とのふれあいを通して子ども達の健全育成を図るとともに、市民の生涯学習を推進する。
対象 ※誰、何に対して	市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	青少年の野外活動の場の提供、家族・小グループの憩いふれあいの場の提供、木工工作の場の提供を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	4,332 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	1,580 千円
	一般財源	2,752 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	08保健体育費
目	06野外活動センター費
細目	005野外活動センター運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	4,332 千円	3,437 千円	3,211 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 宿泊館は、家族連れ・友達など3名以上のグループ、工作館は1名でも利用が可能であり、近年利用率が上昇傾向にある。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	野外活動センター管理運営事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	少年自然の家

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
4才から70才までの市民	人	215,056		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
施設開館日	日	345	313	
活動指標分析結果	月曜日、祝日及び年末年始が休所日となっているが、祝日、月曜日並びに夏休みを開所することにより利用者の選択肢が増える。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
野外活動センターの利用者数(実人員)	人	8,731			平成30年度	8,800
野外活動センターの利用団体数(実件数)	件	1,699			平成30年度	1,800
成果指標分析結果	テント泊など野外活動を行う団体(人)が減っている。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	野外活動センター維持補修事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	少年自然の家

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市野外活動センターの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	経年劣化により、改修等の必要な箇所が多い。野外活動センター進入路、電気配線回路の改修、工作機械及び宿泊館空調設備は入替え、炊さん場は夜間照明の設置が必要。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	野外活動センター(野外施設、宿泊館、工作館)を適切に管理することで、それぞれの利用者が安全かつ快適に利用できるようにする。
対象 ※誰、何に対して	野外活動センター(野外施設、宿泊館、工作館)
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	野外活動センター(野外施設、宿泊館、工作館)の維持補修を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	16,225 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	3,087 千円
	一般財源	13,138 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	10教育費
項	08保健体育費
目	06野外活動センター費
細目	010野外活動センター維持補修事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	16,225 千円	16,823,732 千円	15,882 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 自然学校をはじめ各種青少年団体の野外活動体験実施施設として、今後も開所が必要である。そのため、適正な維持補修を行っていく。
---------------------------------------	---

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	野外活動センター維持補修事業	部局名	教育指導部
		課(室)名	少年自然の家

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						